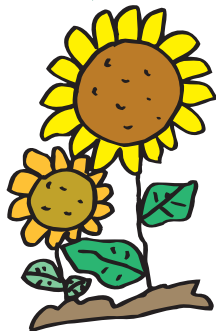


シルバー人材

としま

2023
8



会員数：1,616名
男：988名／女：618名
(2023年8月1日現在)

（ふくろう便）



第13回定時総会報告〔令和5年6月22日(木)〕

第13回定時総会を4年ぶりに来賓を招いて、としま区民センター8階多目的ホールで開催しました。式典では、名誉会長の高際区長と池田区議会議員より挨拶をいただいた後に、会員表彰（長期在籍者表彰、特別表彰）を行いました。総会では、資格審査報告により、総会成立を確認後、報告1件、議案13件について原案どおり可決しました。



区長挨拶(要約)

名誉会長・豊島区長 高際 みゆき

高野前区長の後を引き継ぎまして、歴史あるシルバー人材センターの名誉会長を拝命しました。これまで以上に皆さまとお近づきになれた気持ちが出て、大変うれしく思っています。今回は来賓の方々をお招きして総会が開催されましたこと誠にありがとうございます。また、退任されました役員の方々の長年のご尽力に敬意を申し上げます。シルバー人材センターは、47年の長きに渡り区内高齢者の就業ニーズに応え、地域の活性化に大きく寄与していただいておりますことに、深く感謝申し上げます。豊島区では、人口の5人に1人が65歳以上の高齢者です。人生100年時代をどういきいきと暮らしていくかが大きな課題となっております。私の父も退職後シルバー人材センターに入り駐輪場管理を長く就業していました。シルバーに入ってから友人が増え、第二の人生がものすごく素敵なものになったと思っています。シルバー人材センターは働きながら、かつ多様なネットワークを持てるなど素晴らしい活動をしていますので、中心となって活動されている会員の方々はお仲間を引き込むなどお声掛けをお願いします。また、日頃の活動に加え、地元の商人まつりや健康まつりなどにブースを出していただいております。私も毎回会員の方が制作している手作り小物を購入させていただいております。5月30日のゴミゼロデーでは、グローバルリングに真っ赤なユニフォームのシルバースターズの皆さまが活動されるなど色々と活躍され感謝申し上げます。選挙では様々な公約を掲げていますが、「子育て支援も重要だけれど、日本一高齢者に優しい街にしたい」とよく言われます。これからの人生において、会員の皆さまが、わくわくしながら素敵な時間をお過ごしいただけるよう、一生懸命に努めさせていただきます。結びに、シルバー人材センターの更なるご発展と区役所との連携をお願いいたしまして区長及び名誉会長としての挨拶とさせていただきます。



区議会議員挨拶(要約)

豊島区議会議員 池田 裕一

近年の定期総会は、新型コロナウイルスの影響により、書面開催となっておりますが、本日は4年振りに、多くの来賓の皆さまのご参加のもと、このように盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。豊島区シルバー人材センターは、昭和51年10月に豊島区高齢者事業団として発足して以来、高齢者が主体となった共働共助の組織として、高齢者の豊かな知識、経験、技術を活かして働く機会と場を確保することにより、高齢者の生きがいと社会参加を図り、活力ある地域社会を形成する事業を展開してこられました。

この間、センターを支えてこられた米倉会長をはじめ、歴代の会長、役員、会員、職員の皆さまの多大なるご努力に対しまして、心から敬意を表します。人生100年時代を迎え、心身ともに充実した生活を送っていくためには、高齢者の社会参加の重要性は益々高まっております。貴センターにおかれましては、高齢者の働く場、社会参加の場をさらに発展させ、地域社会の活性化に寄与されることを切に期待するところであります。4月より、豊島区議会も新たな構成となりました。議員一同新たな気持ちで、区政の諸政策の推進に取り組んでいく所存でございます。皆さまのご意見をお伺いし、皆さまと一緒に歩んでいきたいと存じますので、引き続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。結びに、豊島区シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆さまのご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、私からのご挨拶とさせていただきます。





会長挨拶 (要約)

会長 米倉 義明

本日は、お忙しい中、当センター第13回定時総会にご出席いただきありがとうございます。また、ご多用のところ、当センター名誉会長である豊島区長の高際みゆき様をはじめ、4年ぶりに来賓の皆さまをお招きし、来賓挨拶や会員表彰など式典を開催できることを大変嬉しく思います。令和4年度の運営につきましては、コロナ禍でも公共事業の安定的な受注により、着実に事業を実施することができました。計画目標につきましては、就業率以外の契約金額と会員数につきまして計画目標を達成することが出来ました。特に会員数につきましては、4年ぶりに計画目標を達成することができました。これもひとえに、会員一人ひとりのお力添えがあつてのことと感謝しております。今後のセンター運営に関しましては、令和5年度から令和9年度までの当センター事業の方向性を示す、「第三次中期計画」を策定しました。概要版は総会通知に同封していますが、全文をホームページに掲載していますのでご覧いただければと思います。また、本年10月から導入されますインボイス制度につきましては、センター運営に支障がでないよう対策に取り組んで参りました。令和5年度の運営につきましては、フリーランスや個人事業主が安心して働くことができる就業環境整備を目的とした「フリーランス新法」への対応や、引き続き、会員の安全・適正就業に注力し、DXの活用やSDGsを推進しながら事業運営に取り組んで参ります。最後に、5月より新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行し、平穏な毎日が近づきつつありますが、高齢者への重症化リスクは高いと報告されています。これから、暑い夏を迎え熱中症への対策も重要となってまいります。引き続き、会員の皆さまには健康にご留意のうえ、シルバー事業に参画いただきますよう、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

役員紹介

代表理事 会長 米倉 義明
副会長 小松原 義親
理事 栗原 章 (常務理事)
 大久保 文雄 堤 啓子
 塩島 敏男 佐々木 俊一
 二見 律子 大森 美由紀
 田中 真理子
監事 伊藤 隆司 若月 久夫
 (敬称略)



豊島区シルバー人材センター

前列 田中理事 大久保理事 小松原副会長
 米倉会長 堤理事 伊藤監事
 後列 栗原常務理事 塩島理事 佐々木理事
 大森理事 二見理事 若月監事

常任委員紹介

◎委員長 ○副委員長

企画総務委員会 ◎米倉義明 ○二見律子 加藤久子 出張恵士 山崎和美 渡辺正明
事業委員会 ◎大久保文雄 ○佐々木俊一 岩松敏秋 福島憲子 緑川三枝子 山浦和彦
広報委員会 ◎小松原義親 ○大森美由紀 飯島一夫 小西和子 二ノ宮達夫 堀川英典
安全管理委員会 ◎堤啓子 ○塩島敏男 兒玉廉之 佐藤義夫 渋谷礼子 下村マリー 高野正義 奈良照吉
 成川三津子 松浦信行 光山繁樹 村上司令 山田美恵子 山本政行 吉田武司

女性委員会(ミモザ委員会)紹介

7月21日(金)に開催しました第1回(仮称)女性委員会で、女性委員会の名称が「ミモザ委員会」に決定しました。国連では3月8日を国際女性デーと位置づけ、女性の平等な社会参加の機会を整備するようになりました。イタリアではこの日、「FESTA DELLA DONNA(フェスタ・デラ・ドンナ=女性の日)」とされ、男性が日ごろの感謝を込めて、母親や奥さん、会社の同僚などにミモザを贈ります。このことから「ミモザの日」とも呼ばれるようになりました。センターでは、第三次中期計画の具体的な取り組みとして「女性会員の拡大」を目標に掲げていますので、今後「ミモザ委員会」で活発な議論を交わし、女性会員の拡大策を計画・実行していきます。





会員表彰者 長期在籍会員表彰(10年)87名

荒井 法子	飯島 靖	池田 明和	池田 幸吾	池田 照子
池田 裕子	池田 元子	市川 昭雄(代表者)		伊東 和子
伊藤 美代子	稲村 光雄	岩崎 純子	岩田 信義	岩間 和子
江島 由樹	遠藤惣左衛門	大塚 一敏	岡田 孝	大日方 博美
恩田 梅	神山 茂	神山 弘子	加茂川 洋一	北原 公正
木村 ひめ代	休束 啓三	小坂 英治	小林 正毅	小松崎 好美
佐々木 洋子	佐藤 勝喜	佐藤 精鋭	佐藤 正法	座安 静枝
澤田 眞砂美	島 隆夫	眞藤 フミ枝	鈴木 紀美雄	鈴木 久喜
須田 正三	関野 和男	高崎 敏治	瀧 正泰	滝沢 正美
武田 功	竹中 久美子	多田 みどり	建部 寛	田中 清司
千金 千代子	長澤 健次	中角 正	仲地 弘文	長野 和子
中村 俊彦	中村 豊	名川 ますみ	奈良 道子	野崎 美枝子
野尻 英子	野呂 達男	長谷川 澄江	長谷川 ツヤ	浜田 謙一郎
半場 健次	樋口 登代次	福井 富三郎	堀江 久男	堀川 幸治
前田 憲男	松本 美恵子	美甘 俊一	溝口 喜三郎	三谷 嵩
南手 千津子	宮崎 一孝	村上 令司	山田 昭	山田 カヨ子
山田 真三子	山内 進	山本 晶司	横尾 三江	吉田 久仁夫
吉田 紘	吉田 茂	米倉 義明		

(五十音順：敬称略)



市川会員



上田会員



坂口会員



斉藤会員

特別表彰者

〔東京都優秀技能者(東京マイスター)知事賞〕 上田 隼人

〔東京しごと財団安全就業標語優秀作品〕 坂口 省代(代表者) 佐藤 光

〔豊島区環境活動推進団体個人表彰〕 大江 美智子 斉藤 たけ(代表者) 佐藤 勝喜
長谷川 茂樹 平井 ふじよ 古屋 義人

区長要請を行いました



8月3日(木)に当センター役員12名で高際豊島区長を訪問し、米倉会長が「全国シルバー人材センター協会要望書」を手渡しました。また、昨年の支援について感謝を述べ、今年度について、「就業機会の維持・拡大」、「センター法人事業への財政的支援」、「施設環境整備」について要望しました。高際区長からは、就業拡大は、高齢者の活躍の場とし必要であることから、関係部署への働きかけや、必要な部分についての補助は行うとのことのお言葉をいただきました。





地域班第6班活動報告〔令和5年6月2日〕

地域班第6班（池袋、西池袋、目白3～5丁目）がとしま産業振興プラザ（IKE・Biz）地下体育館でポッチャ体験を行いました。第6班としては初めてのポッチャ体験でしたが、参加された会員の方は大変楽しんでいました。ポッチャ体験後に班会議を開催し、今後の班活動について活発な意見交換を行いました。



高齢者クラブポッチャ大会に出場〔令和5年6月5日〕

高齢者クラブが主催する「区高連ポッチャ交流大会」に地域班第5班のポッチャクラブが当センターの代表としてオブザーバー参加しました。40チームが10ブロックに分かれ、4チームのトーナメント形式で試合が行われ、4チーム中1位に輝きました。今回は、ブロック1位同士の決勝戦は行われませんでした。参加された方々はお互いの健闘を称えあっていました。



巣鴨商人まつりに出店〔令和5年6月10・11日〕

巣鴨地蔵通り商店街の入口にある江戸六地蔵眞性寺境内で開催されました「巣鴨商人まつり」に出店しました。「巣鴨商人まつり」では、巣鴨地区の商店街によるスタンプラリーが行われ、抽選会の景品をシルバー賞として出ささせていただき、当選した方に喜ばれていました。当センターは、手芸サークルを中心とした手作り小物の販売に合わせて会員募集活動を行いました。



熱中症予防講座開催報告〔令和5年6月28日〕

帝京平成大学池袋キャンパス内集会室において、(株)トーエー総務部主任矢崎航様を講師に迎え、「正しく知る!熱中症講座」と題して、熱中症予防講座を開催しました。当日は、51名の会員が出席して、熱中症になる原因や対策についての講義を熱心に聞いていました。7月に入り、例年になく猛暑日が続いています。こまめな水分・塩分補給など熱中症対策を講じて夏を乗り越えましょう。



大塚三業マルシェに出店〔令和5年7月2日〕

大塚駅前広場（大塚TRAMバル広場）で開催されました、大塚三業青空マルシェに出店しました。当日は気温35℃の中、手芸サークルが制作した手作り小物の販売と会員募集活動を行いました。ステージでは、音楽イベントが行われ、今年一番の暑さになりましたが、多くの来場者が訪れ、シルバーブースに足をとめてくれました。



地域班第5班活動報告〔令和5年7月2日〕

地域班第5班が地域班活動として14名が出席し、池袋防災館（池袋消防署4階）で大規模地震・消火・煙体験を中心とした講習を受けました。起震車での地震体験では東日本大震災と同じ震度7を体感し、必死に机にしがみついていた。参加した会員からは、改めて災害の恐ろしさなど貴重な体験ができたと感じがありました。体験後に場所を移動し、班会議を開催しました。





わがまち探訪 —まちなみスポット— Vol.19

雑司ヶ谷界限

池袋駅東口より徒歩約10分、雑司ヶ谷界限に到着します。当地域での人気スポットは「雑司ヶ谷鬼子母神堂」(平成28年国の重要文化財指定)。安産・子育ての神様として江戸時代より庶民の信仰を集めてきました。建物は本殿・相の間・拝殿から成る権現造として知られています。境内には都内二番目の巨木、樹齢600年の「子授けイチョウ」(都指定天然記念物)、創業1781年の駄菓子屋「上川口屋」、百度参りの為の百度石等々。見どころ盛り沢山。参道入口には、「鬼子母神大門ケヤキ並木」(都指定天然記念物)が参詣客を優しく迎えてくれます。当地域は戦禍を免れたことで、今も江戸の面影を残す町並みが楽しめます。より広く知りたい方には「としま案内人雑司ヶ谷」にガイドを申し込むのがお勧め。中でも“雑司ヶ谷七福神巡り”が人気コースで、通年開催なのでいつでも申し込み可能、最近では女子会や同窓会等の集まりの前に街歩きを楽しむグループが増えているとか。ちなみに当地域は「100年後の子供達に歴史と文化を伝承していきたい」と日本ユネスコ協会連盟に“未来遺産”として平成26年に登録、都内では神楽坂、谷中に次ぐ三番目とのこと。街歩きがブームの昨今、ガイドブック片手に今も下町情緒の色濃く残る「雑司ヶ谷界限」を史跡散策してみてもいかがでしょうか。ドキドキワクワクに出合えること請け合いです。



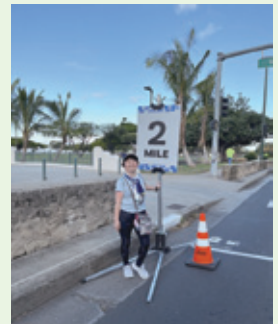
(広報委員/二宮 達夫)

会員投稿

夢を叶えることができました。

私の夢は、ホノルルマラソンに参加すること。今年は75歳の節目でもあり、4月に開催のホノルルハーフマラソンに参加したいなと思いました。娘には、「頑張らずに楽しめば」と言われましたが、20キロメートル以上は経験がないので不安もありました。でも夢を楽しく叶えることが出来たのです。ゴールでメダルを首に掛けられた時には、夢を諦めずに良かったと本当に思いました。

(K.I会員)



就業現場紹介

— ガム取り業務 —

今回は、「ガム取り業務」に従事されている川上茂光さん、林芳夫さん、出張恵士さん取材しました。

街中で足元を見ると広がる黒い斑点、これは吐き捨てられたガムです。ガム取り業務では、ガム取り用の機械(重量8.5kg)を使用し、池袋駅周辺を中心にガム取り作業を行っています。機械を使用してもガム一つを除去するのに1分近くを要するなか、この日は3時間で432個のガムを除去していました。

根気のいる地道な作業ですが、豊島区のきれいな道路環境を維持する為、3名が活躍しています。

取材中にも、沢山の方に興味を持っていただき、見学する方もいらっしゃいました。通りすがりの方に「ありがとう」と声をかけて

いただけることがやりがいにつながっているそうです。

先日は、女子大生にも声をかけていただけました！
豊島区的美観を守る大事なお仕事ですので、これからも健康に留意して頑張ってください。



- 就業場所** 区指定場所
- 仕事内容** ガム取り事業業務
- 就業日** 月1～2回(区指定日)
- 就業人数** 3人



会報配付期間のお知らせ

次回の会報配付期間

10月16日(月)～10月22日(日)

★地域班活動の一環として、各地域班の協力会員が、会員宅へ直接訪問し会報をお届けしますので、表札等のご協力をよろしくお願いいたします。また、協力会員として活動できる会員を募集していますので、併せてご協力をお願いします。

配分金の支払日について

7月就業分 …… **8月15日(火)**

8月就業分 …… **9月15日(金)**

※配分金明細書の到着は配分金支払い日より後になる場合があります。ご了承ください。

事務局人事異動

採用(8月1日付)

戸川 隼(とがわ しゅん)24歳



新しく職員として採用していただきました。若さを活かして、会員皆さまのため精一杯尽力してまいります。何卒よろしくお願いいたします。

QRコードの読み方

広報等では、データの読み込み等にQRコードを活用しています。



スマートフォン等をお持ちの方は、右のマークから「QRコード読み取り無料」で検索し、アプリを取得してください。アプリからQRコードが読み込めます。心配な方は、センター事務局でお手伝いします。

編集後記

今年は、例年以上に猛暑日が続いています。そんな中、今年一番の暑さになりました7月2日(日)に地域班第5班の地域班会議を池袋防災館(池袋消防署4階)で実施しました。極端な暑さの為、当初予定していた会員の方の数名が欠席されましたが、消火器の使用、火事現場での避難訓練、東日本大震災並みの震度を経験しました。体験終了後に参加者15名でとしま産業振興プラザ(IKE・Biz)の美術室に移動し自己紹介と意見交換を行いました。初めての参加者も多く、時間をオーバーするなど、就業問題等で意欲が高くシルバーセンターへの期待を込めた発言で盛り上がりました。やはり、会員の皆さまと参加型で双方向で楽しめる運営が大事であると感じた次第です。会報もホームページもリアルタイムで相互で語れるものとして、今後編集していきたいと思えます。

(広報委員長 小松原 義親)



理事会報告

令和5年度 第2回臨時理事会 (6月22日)

〈案件〉

1. 会長・副会長・常務理事の選任について
2. 常任委員の選任について
3. 地域班長の選任及び地域班体制について
4. 新入会員の承認について

令和5年度 第3回定例理事会 (6月30日)

〈案件〉

1. 特別委員会委員の選任について

〈報告〉

1. 令和5年度5月分 事業実績報告
2. 令和5年度第13回定時総会 開催報告
3. 全国シルバー事業協会定時総会 参加報告
4. 職員の採用について
5. 安全就業強化月間(7月)の取り組みについて
6. 委員会等 開催報告
7. 就業相談等のスケジュールについて
8. トラブル事例報告

令和5年度 第4回定例理事会 (7月21日)

〈案件〉

1. 新入会員の承認について

〈報告〉

1. 令和5年度6月分 事業実績報告
2. 正規職員の採用について
3. 全国シルバー事業協会定時総会 参加報告
4. 安全就業強化月間(7月)の取り組みについて
5. 委員会等 開催報告
6. 就業相談等のスケジュールについて
7. トラブル事例報告

インボイス制度による課税事業者登録について

令和5年10月よりインボイス制度(適格請求書等保存方式)が導入されます。導入にあたり、個人で課税事業者登録をされる方は、事務局(3982-9533)にご一報ください。

綴じてください

